

大分市政だより

夏の健康を守る運動始まる

病気は早期発見治療が大切

いよいよ今年も暑い夏がやつて「カ」の駆除 (3) 清掃事業の促進など。冬は寒さはしのげても進など。

はつとめて新鮮なものを選んで下さう。

酷暑の夏は目に見えて体力の弱るものですが、まして抵抗力の少ない子供にとって夏の伝染病は特に注意年団、学校などの協力を得て予防意識の普及に努める外、次の点を実行して頂くよう呼びかけています。

3 「ハエ」「カ」「ねずみ」の駆除
除では、期間中懸賞付「ハエ駆除大会」をはじめ、全市民的に衛生源の駆除として、便所、ゴミ箱、下水の消毒、溝掃を行う。

4、夏は生活が不規則になり、暴

も多い上に、菌に ついても夏は、繁殖適温でもあり、すべてが腐敗し易く、人間の抵抗も弱いので、三相子が揃つてゐるのと、他の季節以上に猛毒を發揮するものです。そこでこの悪条件を征服して、

1、手洗いの履行と手洗設備の改善、赤痢、チフス、食中毒などは、口に運ばれた手指、食物から口に運ばれて発生する場合が殆んどです。手洗いも石鹸水では六〇%、消毒八・三%、溜飲樂食が行われ、つい夜ふかきなどから十分な睡眠をとてきため、体の過勞が目に見えてきながら酷暑の日が続きませんが、不衛生に陥りらない生活を送つて下さい。

市民の皆様が無事この一夏をお過ごしになれるため、今年も市では「夏の健康を守る運動」を始めることになりました。

2、食品衛生では保健所食品監視員が、

5、早期受診の励行では、万が一、暑気にかかったときは早く診断を受け、軽いうちに治療して下さる。このことは病気にかからない

運動の要領

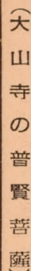
実施期間は七月五日から八月末日まで、運動の重点は ①赤痢（疫痢を含む）、日本脳炎、食中毒の予防 ②最盛期を迎えた「ハエ」

飲食物で腐敗しやすいものは、出来るだけとらないようにすること。これから夏祭りにかけては果物も出盛るので、なまもの

康保持の大切な信条です。

標語・ポスターの募集

市衛生課では「夏の健康を守る



佛像を尋ねて

本宮山大山寺

市内八幡にある本宮山太
山寺（天台宗住職吉本孝敏氏
）は、現存する記録を綜合す
るなど推定約
千百年前、
炸原八幡宮
の別当職金
藏院の菩提
所として創
立したとい
われ、従つ
て八幡宮の
開創者、比
叡山の僧金
魚和尚の位牌も
置されています。
堂内にある六尺二寸の普賢
菩薩は、象蓮座共にカヤの丸
木で刻まれ、炸原八幡宮の普
賢堂にあつたものを、当寺に
移したもので、今から、約九
百年前の平安時代の作といわ
れています。
更に寺内には災難、疫病を
除くことで、古くから参詣人
のあつた、一丈六尺の木造聖
観世音像（鎌倉時代と推定さ
れる）をはじめ、明治維新ま
で炸原八幡宮参詣道に安置さ
れていた坐像、尺五寸の石造
地像（別名高松地蔵）もあり
科学の発達した今日でさえ、
夜尿症、よだれ、皮膚病に効
くと、近郷からこの地蔵に詣
る人も多いという。

市商課 盆資金をあつせん

益を目前にして市商工課では、一円、大口五十万円の一つで、期間市内中小企業者に、貸資金をあつは小口が三ヶ月、大口は一ヶ年、返せんします。貸付金額は小口十万円、利子は何れも日歩三錢三厘で、返



たばこは六十九%が税金
大分市の
の税収は約三千万円

「たばこを喫うたんでるで税金を喫うているようなものだ」とよくいわれますが、それはたばこの税金は高く、売物の六九％が税金として国の財源又は地方自治団体の財源になっているのです。国がたばこに課する税金は専売納付金といつて売物の五〇％（一般計歳入予算に組み都道府県一日新生二箱を喫う人は二円）たばこ消費税と市町村、たばこ消費を専売納付金として納めている。費税にだけ分けられ、専売公社が小ことになる。を占め、国の一般売店のたばこを卸したとき、その会計歳入予算に組み、国の財小売店の所在地の都道府県と市町村の部をまかなつているので村にそれぞれ納付することになります。昭和三十一年度の国の一般です。

會計歲入予算のうち、たばこ納付金は一、一九三億円となっています。

また地方自治団体がたばこ課する税金は、たばこ消費税といつて

漬万方は小口が一時払い、大口は中旬と八月上旬に開く予定にして一時払いと分割払いの二方法がありますので希望者は早めに市商工ります。なお、審査委員会は七月課に申込んで下さい。

都道府県たばこ消費税はたばこの小売価格の八%、市町村たばこ消費税は十二%（昨年度までは九%）、即ち一日新生を一箱喫う人は都道府県に三円二角銭

貝類は今が産卵期

とつてはダメです

「はまぐり」「あさり」は六月です。理由は貝類が丁度この期間一日から八月末日まで、大分県漁産卵期にはいるので、その繁殖を業調整規則で採取禁止になつてい助けるためです。この外産卵期の

市民のための市営住宅

社会課近く実態調査

市民 五戸を払下げ、現居者百五十人の中から、二十五人
在四百二十三戸の入居順位もきめ、一人でも多く
あります。家賃も建設年度により
異なり、花津留アパートの二千四百います（例年市営世帯は入居可能）
百五十円を最高に長水住宅（引揚
者）の三百円などいろいろとで
す。

この度の調査は、世帯主並びに
家族の状況、殊に入居適格条
件となる収入状況などを重点に
行ひ、不正入居者や家賃滞納を

て、この市営住宅が、市民のため
の市営住宅としてフルに活用され
るよう、ご協力下さい。

☆☆☆☆

青少年運動

街頭輔導も行う

市と市社会福祉協議会は青少年保護育成運動行事の一として青少年の不良化防止、要護保児童の早期発見と、この補導を行うため学校、中央相談所、警察の協力で街頭補導を実施することになりました。

この街頭補導は満二十才未満の者で、小・中学校在学中の児童生徒、学校を卒業又は退学した一貫青少年、就学前の児童などを対象に、七月一日から七月末日まで、娯楽機関の多い地域、学校の所在地、問題児の多い地域などを中心に、児童委員が直接補導に当たります。

お国自慢
の寫眞募集

全國市長會主催

戦後の町村合併などの結果全国にはおよそ二百二十の
 新市が誕生、このため日本の
 市の数は、五百六にもなま
 した。そこで全国市長会が
 この都市を紹介するため、た
 だいま、
 説明と最影響所、日誌
 所、氏名記入のこと。
 ①、応募資格
 制限なく、未発表作品
 入、入選作品のネガはは
 決定後送付、落選の写

一、主題

○公会堂、交通機関、上下水道などの公共施設○各水域に属する名勝、史蹟○祭

二、写真の大きさ

黑白、カラー何れでもよく
 黑白の場合は四ツ切以上、
 作品には一枚ごとに簡単な
 号で

コンテスト係」
 なお入選発表は「市政」カ

（債券担保で貸付け）

市社会福祉協議会は次の方から
興返しにかえて金一封のご寄附
いただきました。御芳志のほど
市営公益質舗（市内県立病
では、ただ今「遺族、引揚
置等」を募集し、資料を

氏（王子町二丁目）から病氣
のときには一口ことに担保債券か
要です。

金魚飼ひ方講習

家庭園芸の講座

入分市農務課では、七月
一時から、市役所四階講
話園芸講座Ⅱを開催する

五月末現在世帯人口	
世帯数	24,878世帯
戸数	20,881戸
人口	115,682人
男	55,873人
女	59,809人
面積	64.953平方軒

